

BACCALaurÉATS GÉNÉRAL ET TECHNOLOGIQUE

SESSION 2017

JAPONAIS

LANGUE VIVANTE 2

Séries **ES** et **S** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – coefficient : **2**

Série **L** Langue vivante obligatoire (LVO) – Durée de l'épreuve : **3 heures** – coefficient : **4**

Série **L** LVO et Langue vivante approfondie (LVA) – Durée de l'épreuve : **3 heures** – coefficient : **8**

Séries **STD2A**, **STI2D**, **STL**, **STMG** et **ST2S** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – coefficient : **2**

ATTENTION

Le candidat choisira le questionnaire correspondant à sa série :

- Série **L (LVA Y COMPRIS)** : questionnaire pages 4/6 et 5/6.
- Séries **ES**, **S**, **STMG**, **ST2S**, **STI2D**, **STD2A**, **STL** : questionnaire page 6/6.

L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.
Ce sujet comporte 6 pages numérotées de 1/6 à 6/6.

Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

Notion : Mythes et Héros

かきえもん

窯場¹から出て来たきざえもんは、縁側^{えんがわ}に座って、つかれた体を休めた。
太陽^{たいよう}はもう西にかたむいている。庭^{にわ}の柿^{かき}の木^き²には、柿^{かき}の実^みが夕日^{かがや}をあびて輝^{きら}いている。

5 きざえもんはあまりの美しさにうっとり³と見とれていたが、やがて、「ああ、きれいだ。あの色を出したいものだ」とつぶやきながらまた窯場^{かまば}の方^{かた}へ戻^{もど}った。

その日から何とかして、あの美しい柿^{かき}の色^{いろ}を出したいと、一生^{いっしょう}懸命^{けんめい}に研究^{けんきゅう}を進^{すす}めた。しかし、いくら考えてやってみても、柿^{かき}の色^{いろ}の美し^{うつく}しさは出^でて来^こない。毎日^{まいにち}焼^やいてはく^くだき⁴、焼^やいてはく^くだき⁴して、嘆息^{たんそく}する⁵ばかりであった。

10 それだけではない。研究^{けんきゅう}のためにはお金^{かね}もかか^かる。また、研究^{けんきゅう}ばかりしてると、家^{いへ}の仕事^{しごと}もでき^{でき}なくなる。一年^{いちねん}、そして二年^{にねん}が過^すぎて、たいへん生活^{くわつ}に困^こるようになった。きざえもん^{でし}の弟子^{でし}たちは、次々^{つぎつぎ}と逃^にげて、今^{いま}では、一人^{ひとり}もいなくなっ^つてしまった。それでも、きざえもんは研究^{けんきゅう}をやめよう^はとはしな^しなかつた。

15 人々^{よゆう}はこの様子^{ようす}を見て、頭^{あたま}がおかしくな^なったのではないかと言^いったが、きざえもんは少しも気^きにしな^しなかつた。

こうして五^ご、六^{ろく}年^{ねん}がた^たった。ある日^{あるひ}の夕方^{ゆふぐわ}、きざえもんは、あわただしく⁶窯場^{かまば}から走^{はし}り出^でた。

20 「たきぎ⁷はないか。たきぎはないか。」気^きが狂^{くる}ったよう^{よう}にあたり^{あたり}を駆^かけ回^{まわ}った⁸。そうして、手当^{てあた}り次第^{しだい}に⁹もの^{もの}を拾^{ひろ}って、窯^{かま}¹⁰の中^{なか}へ投^なげ込^こんだ。しばらく火^ひの色^{いろ}を見つめていたが、やがて、「よし」と叫^{さけ}んで火^あを止^とめた。

その夜^{そのよ}、きざえもんは窯^{かま}の前^{まへ}を離^{はな}れないで、夜^あの明^あけるのを待^{まち}っていた。もうじ^じっとしてはいら^{いら}れない。窯^{かま}の回^{まわ}りをぐるぐる回^{まわ}った。

いよいよ夜^あが明^あけて、きざえもんは窯^{かま}をあ^あけはじめた。一つ、また一つと窯^{かま}から皿^{さら}を出^だしていたが、急^{いそ}に「これだ！」と大^{おお}声^{こゑ}をあ^あげた。

1 窯場 : atelier de potier

2 柿の木 : plaqueminier, arbre à kaki

3 見とれる : regarder avec admiration

4 くだく : casser, briser

5 嘆息する : soupirer

6 あわただしく : précipitamment

7 たきぎ : bois, bûche

8 駆け回る : courir dans tous les sens

9 手当たり次第に : tout ce qui lui tombait sous la main

10 窯 : four

25 「できた、できた！」皿さらを持って小躍りこおどした。

こうして、柿かきの色を出すことに成功せいこうしたきざえもんは、間もなく柿かきえもんと名前を変えた。

かきえもんは、今から三百年以上前に生きていた人である。長い間もとめていた色を発見してからも研究けんきゅうを続けて、りっぱな器うつわを作るようになった。柿かきえもんは、
30 日本において名高い陶工とうこう¹¹として知られているが、その名は遠く世界の国々にも伝えられた。

柿右衛門様式かきえもんようしきとその歴史れきし in 陶磁器とうじきのカタログ

¹¹ 陶工 : potier

**Travail à faire par les candidats de la série :
L – Langue vivante 2 / LV2 Langue vivante approfondie**

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes chaque fois qu'il leur est demandé de rédiger les réponses, sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Répondez aux questions suivantes en japonais.

- 1) この話の一番最初の場面は一日のいつですか。それはどこから分かりますか。
- 2) 主人公は何に見とれましたか。
- 3) 何の研究を始めましたか。
- 4) どうして毎日作ったものをくたぐののでしょうか。
- 5) きざえもんはお金持ちになるために、研究を始めたと思いますか。それはテキストのどこから分かりますか。
- 6) どうして弟子たちは次々と離れましたか。
- 7) きざえもんを見て、回りの人々はどう思っていましたか。
- 8) どうしてきざえもんは名前を変えましたか。
- 9) きざえもんは成功してから研究をやめましたか。それはなぜだと思いますか。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) en japonais traiteront également la question suivante :

- 10) たくさんのたきぎを窠に入れて、しばらくして、「よし」ときざえもんが言いました。それはどういう意味でしょうか。

II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

Seuls les candidats de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la partie A.

A) Traitez l'un des deux sujets suivants, en 300 signes environ. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

- 1) きざえもんのような人はどうしてすばらしい人だと思えますか。
- 2) 今までのあなたの人生の中で一番楽しかったことについて書いてください。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la partie B.

B) Traitez le sujet suivant, en 400 signes environ.

きざえもんは「柿^{かき}えもん」と名^あを改^{あらた}めてから、どんな人生を送ったと思いますか。それを想像^{そうぞう}して書いてみてください。

**Travail à faire par les candidats des séries :
ES, S, STD2A, STI2D, STL, STMG et ST2S – Langue vivante 2**

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes chaque fois qu'il leur est demandé de rédiger les réponses, sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Répondez aux questions suivantes en japonais.

- 1) この話の一番最初の場面ぼめんは一日のいつですか。それはどこから分かりますか。
- 2) 主人公しゅじんこうは何に見とれましたか。
- 3) 何の研究けんきゅうを始めましたか。
- 4) きざえもんはお金持ちになるために、研究けんきゅうを始めたと思いますか。それはテキストのどこから分かりますか。
- 5) どうして弟子たちは次々と離はなれましたか。
- 6) きざえもんを見て、回りの人々はどう思っていましたか。
- 7) どうしてきざえもんは小踊りこおどしましたか。
- 8) きざえもんは成功せいこうしてから研究けんきゅうをやめましたか。それはなぜだと思いますか。

II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

Traitez en **200 signes** environ, l'**UN** des deux sujets suivants. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

- 1) きざえもんのような人はどうして素晴らしい人だと思えますか。
- 2) 今までのあなたの人生の中で一番楽しかったことについて書いてください。